

木製浴槽取り扱いの注意

- 1) 浴室内を熱気のこもったまま、放置しておきますとカビ等の発生原因となります、入浴時以外は換気、乾燥に心がけてください。（ただし直射日光による乾燥は、絶対に避けてください。）
- 2) 入浴後は、できるだけお湯を抜いて使用してください。翌朝までお湯を張りっぱなしですと、ヌメリが発生する場合がありますので、注意してください。

日ごろのお手入れ

- 1) 使用後は、お湯を抜いて柔らかめのブラシまたはスポンジまたはヘチマのようなものでよく水洗いをして下さい。（たわしは木肌を傷めることがありますので使用しないでください。）
- 2) 水洗いの後、乾いたタオルで、ひと拭きしていただきますと汚れがのこらず、速やかな乾燥をたすけ木肌にとっても良い効果をもたらします。
- 3) 1週間に2度くらい定期的に木製浴槽専用洗剤・**クリーンnhp**でスプレーしていただきますとカビ、ヌメリの発生が抑えられ、黒ずみ防止になります。（**クリーンnhp**）につきましては、別紙資料をご参照ください）
- 4) 木風呂の洗浄に市販の洗剤を使用する場合アルカリ性洗剤は木肌を傷めますので中性洗剤を使用してください、使用後は水洗いをよくしてください。
- 5) 黒く変色してしまった木製浴槽には木風呂専用の再生剤ウッドイフレッシャーがごございます。お問い合わせください。
- 6) 2週間以上使用しない場合はポリバケツに水をいれ、浴槽内において蓋をしてください、木風呂の適度な吸湿を助けます。長期間になるような場合は、ブルーシートを蓋の上からかぶせてください。（直接浴槽に水をためておきますと、長期の間には水が傷み浴槽を変色させる原因にもなりかねませんので注意してください。）
- 7) 床暖房を使用される場合は、浴槽にお湯を張り空の状態での使用は避けてください。（床暖房は木風呂の乾燥をはやめますので注意してください）

〒508-0001 岐阜県中津川市中津川883-233

有限会社 クリーン開発社

TEL 0573-66-8650

fax 0573-66-8655